

事業所名

放課後等デイサービスCOCORO宇治・西小倉教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

6月

2日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ◆mission:名言は偉人だけが生むものではありません。全ての人々が自分の名言を生み出せるよう挑戦していこう。 ◆value :得意な才を発見し伸ばして社会に輩出していこう。 ◆vision:福祉事業を人気が楽しい業界へ。仕事は遊びの延長と楽しめる社会へ。 											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ◆1つずつできることを増やしていきます。 ◆子どもたちに沢山の経験を積んでもらい“心”を育てていきます。 											
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ◆決めたルールを、守れるように繰り返し、習慣化を目指します。 ◆“タイマー時計”を活用し見通しを持った行動『気持ちの切替』ができるようにする ◆ランドセルの扱い、衣服・帽子の着脱など身の回りのことを一人で行い、また整理整頓の習慣も身につくようにする ◆十分に身体を動かせるよう外に行く機会を定期的に設け『環境の変化』に慣れるようにする ◆お弁当持参の日は、指導員や友達など『皆とテーブルを囲む』ことを楽しみに食事をしてもらう 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ◆体幹トレーニングを通して自分の身体の使い方を知り、『空間や距離、時間』の感覚を鍛える ◆かいたり、塗ったり、つくったり、飾ったりする過程で、色・形・手触りを把握し“うわー！綺麗！”と『感じてもらう心』を育てる 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ◆お買い物ごっこを取り入れて、子どもたちが“買い手”と“売り手”に別れ、『お金の数え方』に関心を持てるようにし社会参加を育む ◆文字の“書き順”などに興味をもってもらい、『綺麗に丁寧に』かくことを覚えてもらう ◆工作を通じて、物を大切に。大事なものは『両手で受け取れる』ようになる ◆使ったものを『元の場所』に戻すことを習慣化にする 											
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ◆指導員や友達との“ご挨拶”や“お辞儀”に興味や関心をもち、『自分から』できるようにする ◆工作の道具や、玩具を使うときに、“貸してください”や“ありがとうございました”と相手との『円滑な言葉』のやりとりを習慣化できるようにする ◆したいこと、してほしいことを言葉で表現したり、分からないことを尋ねたりする時、『相手のお顔を見て』できるようにする ◆“説明するイベント”“司会担当”を設けて、自分の言葉で相手に理解してもらえる機会づくり 											
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ◆日常生活で友達のよさに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう。 ◆イベント、工作を通じて『共通の目的』を見だし、工夫したり、協力し、『友達や輪の中に入る作法』を身につける ◆“帰りの会”で『良かったこと・良くなかったこと』を振り返り、皆で気づきの時間を設ける。 ◆自分の思い通りにできなくても相手への“思いやり”をもてるように、『本人の気持ち』に向き合う時間を作る ◆物が壊れた・壊してしまったときなど、“ルールや決まり”の大切さに気付いて貰えるよう自分たちで“ルール作り”を考える機会を作る 											
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ◆ご利用後にご家族にその日の様子等をフィードバック ◆毎月、1カ月の活動写真を共有 ◆ご家族の心配事や困り事に寄り添い、相談を受けたり助言を行います ◆日常の情報共有で足りない場合は1時間以上のご面談日を設けています 					移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ◆将来の就業を視野にいれ、山城地区に拠点を置かれている企業様の支援の元、お仕事体験に力をいれています ※見学ではなく体験に拘っております ※これまでスーパー、コンビニ、宿泊施設にご協力いただいております 				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ◆市・社会福祉協議会と一緒に“西小倉のスタンプラリー”に共催・参加し初めての場所でも子どもたちが挨拶できる機会を作っている ◆宇治市健康づくり・食育アライアンス“おぐらばんごはん会”へ参加し保護者との交流を促進。 ◆宇治市まちのリビング促進事業“おぐらのおうち”へ参加し同世代だけでなく子どもたちが高齢者とも関わる機会を作っている 					職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ◆グループ内の研修 ◆お互いの業務を理解し相手の気持ちになって助け合いができる風土づくり 1.最初に役割分担を置いて、責任・仕組み・継続性を身につける。 2.1のあとは役割分担を固定化させず、皆ができるようにする。 ◆お仕事体験での企業様や自治体と交流することで、子どもだけでなくスタッフも対応力を学ぶ機会にしている。 				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ◆年中行事：桜のお花見、七夕で文字練習、夏の水遊びや感触遊び、Xmas会、節分、お雛様工作 ◆日 常：宿題、掃除、当番活動、帰りの会 											